

2004年4月1日

2004年度新入社員に対する挨拶（要旨）

社長 米倉 弘昌

化学産業は、人々の豊かな生活に欠かせない製品を供給し、食糧、健康、環境といった社会の課題の克服にも重要な役割を果たすことが求められる一方、市場のボーダーレス化が急速に進行する中で、熾烈な国際競争にさらされている。

このような事業環境のもと、当社は、今年度から3年間の中期経営計画において、これまで注力してきた新技術の開発、生産設備の増強、M&Aなどのプロジェクトの成果を確実なものとし、目標とする「真のグローバル・ケミカルカンパニー」の実現に向けて、大きな一歩を進めようとしている。

皆さんには、全世界の企業を相手に自らを切磋琢磨し、実力を蓄え、思う存分に力を発揮していただきたい。そのため、次の3つのことを望みたい。

①社会から信頼される人になること

当社は、「信用を重んじ確実を旨とする」という、住友300余年の歴史の中で受け継がれてきた事業精神のもとで事業活動を行っており、この事業精神をもとに、一人ひとりが順守すべき規律を「行動指針」としてまとめている。しっかりとした遵法精神と高い倫理観をもって、何事においても**正直でかつ誠実に行動**されることをお願いしたい。

②世界に通用するプロになること

それぞれの立場や役割において、第一人者たり得る高い専門性を持ち、それを駆使して高いレベルの**付加価値を創出**し、事業成果にまとめあげられるプロとなるよう、厳しい自己研鑽によって実力に磨きをかけるとともに、国際感覚を磨く努力をしていただきたい。

③市場や社会の声を敏感につかみ取れる人になること

当社は、時代の最先端をいく新しい製品や面白いアイデアをどんどん提供する、エキサイティングな会社をめざしていきたい。そのためには、基礎的な知識・技能をしっかりと身につけ、そのうえで他社の動向や社会の動きに対して幅広くアンテナを張り、**自由闊達な議論**を通じて、新しい考え方や仕事のやり方をどんどん提案していただきたい。

以上

[ご参考]

入社式 : 本社（東京）にて 10時00分から

新入社員数 : 51名